

より早く、より見やすく、より便利に

島田市

検索

島田市の公式ホームページをリニューアルしました。



おすすめコンテンツの一部を紹介！

- ▶災害に強い**
 - ・緊急時には、災害専用トップページを用意。
 - ・いつでもどこでも、インターネット経由で最新情報を発信可能。
- ▶ユニバーサルデザインに配慮**
 - ・「言語」「文字サイズ」「色合い」など、個々のニーズに合わせた設定が可能。
 - ・伝わりやすい文章や分かりやすい言葉で表現し、画面読み上げソフトにも対応。
- ▶島田市の「元気」を発信**
 - ・広報紙などで紹介しきれなかった身近な話題や笑顔をもっとお届け。
 - ・市内に向けた地域情報から、市外・海外に向けた島田市の魅力や行事予定まで「まちなぎ」を伝えるコンテンツがたくさん。



市では、行政情報の「見える化」を実現し、すべての利用者に「より早く、より見やすく、より便利に」情報を発信するため、市ホームページをリニューアルしました。

これに伴い、トップページ以外のページのアドレス(URL)が変更されています。旧アドレスでアクセスされた場合、お探しのページが表示されない(リンク切れ)などのご不便をお掛けすることがあります。お手数ですが、トップページから該当のページをお探しいただき、ブックマークやリンクなどを再登録・再設定いただきますよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

◎広報課情報政策係 ☎ 36-7133

市トップページ / <http://www.city.shimada.shizuoka.jp/>

川根温泉ホテル建設工事の安全を祈願

◎観光課 ☎ 36・7394

市が、来年7月のオープンを目指している(仮称)川根温泉ホテルの建設工事安全祈願祭が3月21日、建設予定地の川根温泉「ふれあいの泉」隣接地で行われました。

祈願祭には、市長や市議、地元住民や工事関係者ら約80人が参加。市長が「国際観光ホテルの登録を目指す。流入人口の拡大や雇用の創出を図り、川根地区の活性化につなげていきたい」と



市長による献入れ

とあいさつしました。

川根温泉ホテルは、鉄筋コンクリート4階建てで、延床面積約4750㎡。部屋数47室、宿泊最大定員は152人を予定しています。

ニューヨーク市にて、島田髷で島田のお茶をPR

◎秘書課 ☎ 36・7390

3月19日から21日まで米国ニューヨーク市で開催された、観光庁主催の「ジャパンウィーク2013」に、島田市が参加しました。

ジャパンウィークは、米国現地日系企業と連携し「食」を切り口とした訪日観光促進イベント。1日75万人が利用するといわれる「グランドセントラル駅」構内に設けられた特設ステージでは、市内の美容師3人が「お染島田」や「勝山」などの島田髷の結び上げ実演を披露。振袖を着た髷娘2人が、呈茶サービスをしたり「川越し音頭」「さくらさくら」などの踊りを披露したりしました。

参加した大倉麻衣子さんは「ニュー



ニューヨークにて呈茶サービスを行う髷娘

ヨークの人たちに大人気だった島田市のお茶と島田髷は、海外に市をアピールする際の注目ポイントになると思う」と感想を語ってくれました。

東北の復興を願い、島田茶のラッピングバスを運行

◎農政課 ☎ 36・7168

東北地方の復興を支援するとともに、島田茶をPRする「ラッピングバス」の運行式が3月16日、岩手県山田町役場前で行われました。

これは、島田市茶業振興協会島田支部が企画したもので、バスの全面に「がんばろう東北」「がんばろう山田町」のメッセージと「島田茶」の文字、さらには、日本にお茶を伝えたといわれる茶西禅師をモチーフにした島田茶の新キャラクター「えい茶いくん」が描かれたデザインになっています。

運行式では、佐藤山田町長、高森支部長、桜井島田市長らによるテープカットに続いて「金谷大井川越し太鼓保存会」からの寄付金と、デイケア施設「一期一会のデイ御飯屋」の利用者が制作した折り鶴絵画が、佐藤町長に手渡されました。

ラッピングバスは、岩手県山田町内



3年間「みちのく路」を走る島田茶のラッピングバス

岩手県山田町へ島田市職員を派遣

◎人事課 ☎ 36・7135

東日本大震災の復興支援のため、島田市から岩手県山田町へ、職員1人を派遣しました。任期は、4月1日から1年間。現地では、災害廃棄物処理事業および関連業務に従事する予定です。この職員派遣は、山田町からの要

請に応えたもので、本格復興事業への支援を行うとともに、今後想定される東海地震などの危機管理への対応修得を目的としています。昨年度は、福島県南相馬市へ職員3人を1年間派遣し、災害復興業務や契約事務、資産税の賦課事務にあたるしてきました。